

SHARP

YK シリーズ ネットワークカメラ

YG-R シリーズ ネットワーク・ビデオ・レコーダー

ファームウェアアップデート

操作マニュアル

本書は、YK シリーズ ネットワークカメラと、YG-R シリーズ ネットワーク・ビデオ・レコーダーのファームウェアアップデートに関する操作マニュアルです。

本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用に際しては併せてご使用されるネットワークカメラやネットワーク・ビデオ・レコーダー等の関連製品側の『取扱説明書』も必ずお読みください。

必要に応じて、本書を印刷してお使いください

操作マニュアル

本書について

本書では、YK シリーズ ネットワークカメラと、YG-R シリーズ ネットワーク・ビデオ・レコーダーのファームウェアアップデート操作方法について記載しております。

本書に記載されている情報は、予告なしに変更されることがあります。

弊社のウェブサイトで最新のバージョンをお確かめください。

免責

- 弊社は、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス検査、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー侵害、またはその他の損害に対する責任を負わないものとします。
- 製品のファームウェアを更新するため、更新途中で電源を切ったり、ケーブルを抜いたりすると、製品が動作しなくなる恐れがありますので注意して操作してください。電源断による機器の故障について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- お客様もしくは第三者が機器の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ファームウェアアップデートに起因する、記録メディアの故障もしくは不具合などにより録画ができなかった場合、これにより生じるお客様の損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ファームウェアアップデートに起因する、製品の故障や不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによるお客様の損害、被害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記録メディアや外部ストレージなどに記録されたデータの消失および付随的損害（営業損失などの補償）などについて、弊社は一切の責任を負いかねます。

もくじ

第 1 章	概要	3
1.1	はじめに	3
1.2	実行環境（システム要件）	3
1.3	表記	4
第 2 章	更新用ファイルの入手	5
第 3 章	接続方法	6
3.1	NVR をアップデートする場合	6
3.2	NVR 経由でカメラをアップデートする場合	13
3.3	PoE ハブ経由でカメラをアップデートする場合	16
第 4 章	アップデート対象製品の確認	17
第 5 章	ファームウェアアップデート	18
5.1	USB メモリを利用した NVR 本体のアップデート方法	18
5.2	USB メモリを利用した NVR 経由でのカメラアップデート方法	21
5.3	パソコンを利用したカメラアップデート方法	24
5.4	パソコンを利用した NVR アップデート方法	28

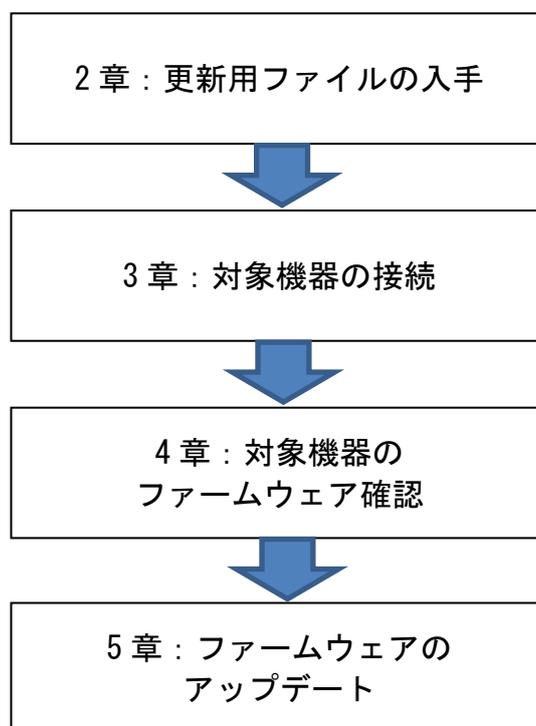
第1章 概要

1.1 はじめに

本書の手順で、ネットワークカメラとネットワーク・ビデオ・レコーダーに搭載されているファームウェアを最新バージョンに更新できます。

すでに最新のバージョンとなっている製品に対して、最新バージョンを上書きする操作を実施した場合には、ファームウェアのバージョンは変わらず、以前の設定内容は維持されます。対象となる製品に関しては、「アップデート対象製品の確認」の記載事項をご覧ください。

ファームウェアを更新する手順フローは以下になります。



1.2 実行環境（システム要件）

パソコンを使用してファームウェアを更新する場合、パソコンのシステム要件は以下になります。

- オペレーティング・システム：Windows 7 SP1 またはそれ以上
- CPU：2.0 GHz 以上
- RAM：1.0 GB 以上
- ディスプレイ：1024×768 以上の解像度
- Web ブラウザ：Internet Explorer 11 以降のバージョン

1.3 表記

説明を簡単にするために、以降の章では、「ネットワークカメラ」を「カメラ」と表記します。また、「ネットワーク・ビデオ・レコーダー」を「NVR」と表記します。

第2章 更新用ファイルの入手

本章では、NVR またはカメラのファームウェア更新用ファイルの入手方法を記載します。

弊社ウェブページ [業務用ネットワーク監視カメラ ダウンロードページ](#)より、ファームウェアアップデート用の更新ファイル (ZIP 圧縮ファイル) をダウンロードしてください。

ご注意：更新ファイルはカメラまたは NVR の機種によって異なります。アップデートする機種をよくご確認の上、更新ファイルをダウンロードしてください。

[パソコンを使用せずに USB メモリでアップデートする場合]

更新ファイル (ZIP 圧縮ファイル) をダウンロードした後、**カメラおよび NVR の更新ファイルを解凍してください**。その後、USB メモリに保存してから、次章以降の操作を実施ください。

[パソコンを使用してアップデートする場合]

更新ファイル (ZIP 圧縮ファイル) をダウンロードした後、**カメラの更新ファイルは解凍不要ですが、NVR の更新ファイルは解凍してください**。その後、Windows パソコンの HDD もしくは SSD に保存してから、次章以降の操作を実施ください。

業務用ネットワーク監視カメラ ダウンロード

<https://jp.sharp/business/security-camera/download/>

第3章 接続方法

本章では、NVR またはカメラのファームウェアアップデートを実施する際の機器接続方法について記載します。アップデートする機器およびご使用環境に合わせて、以下から適切な方法を選択して実施してください。

- ・ NVR をアップデートする →3.1 へ
- ・ NVR 経由でカメラをアップデートする →3.2 へ
- ・ PoE ハブ経由でカメラをアップデートする →3.3 へ

3.1 NVR をアップデートする場合

[パソコンを使用せずに USB メモリでアップデートする場合]

1. NVR と USB メモリを接続するために、図 1 NVR 背面パネルの 7 で示されている USB 端子へ USB メモリを挿してください。

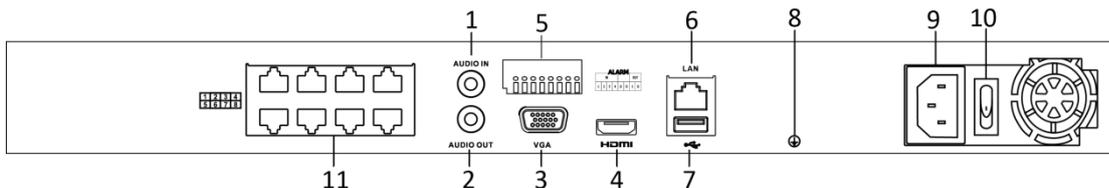


図 1 NVR 背面パネル

2. NVR の電源を ON してください。しばらく待つと、NVR の起動処理が完了します。

[パソコンを使用してアップデートする場合]

1. NVR と Windows パソコンを図 2 NVR との LAN ケーブル接続 のように LAN ケーブルで接続してください。LAN ケーブルは、図 1 NVR 背面パネルの 6 で示されているポートに接続してください。

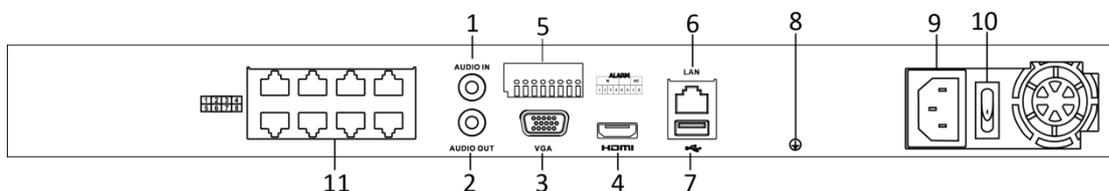
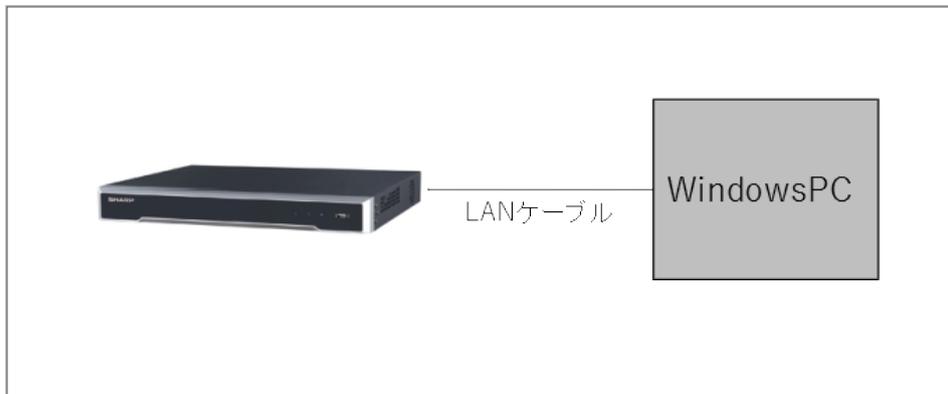


図 2 NVR との LAN ケーブル接続

2. NVR の電源を ON してください。しばらく待つと、NVR の起動処理が完了します。
3. ウェブブラウザ (Internet Explorer) のアドレスバーに、NVR の IP アドレスを入力し、エンターキーを押してください。なお、工場出荷時の NVR の IP アドレスは、192.168.1.64 です。パソコン側の IP アドレスにつきましても、NVR の IP アドレスと通信可能な IP アドレスとサブネットマスクに設定ください。下記の通り、パソコン側の設定例を記載いたします。

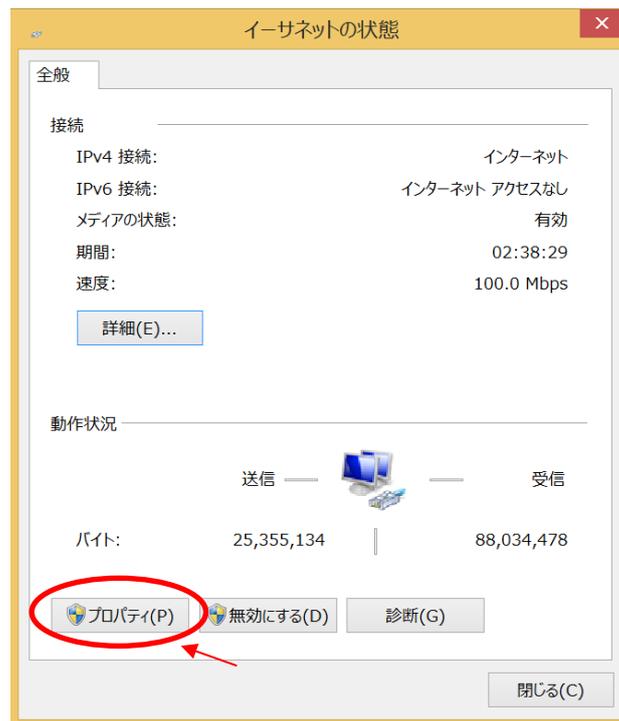
＜パソコン側の設定例＞

- ① パソコンの「コントロールパネル」＞「ネットワークとインターネット」＞「ネットワークと共有センター」＞「接続：イーサネット」をクリックし、「イーサネットの状態」に移動してください。

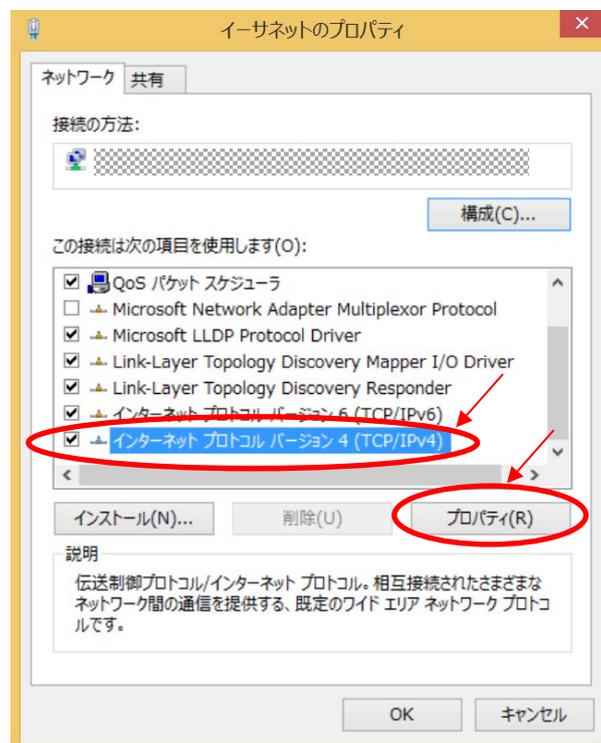
ヒント:LAN ポートが複数あるとき、「イーサネット 1」「イーサネット 2」と複数表示されます。その場合、NVR が接続されている LAN ポートに対応したイーサネットをご指定ください。



- ② 「プロパティ」をクリックし、「イーサネットのプロパティ」に移動してください。



- ③ 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



- ④ 「次の IP アドレスを使う (S) :」 のチェックボックスを有効にし、下記のように IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定してください。設定後に「OK」ボタンをクリックしてイーサネット設定を保存してください。

ヒント:NVR の IP アドレスが 192.168.1.64 の場合、

- ・ IP アドレス (I) : 192.168.1.***
→192.168.1. 部分は NVR の IP アドレスに合わせる。***は任意の数字でよいが他の機器と干渉しないように異なる IP アドレスになるように設定する。
- ・ サブネットマスク (U) : 255.255.255.0
- ・ デフォルトゲートウェイ (D) : 192.168.1.1

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 100

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 1 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): . . .

代替 DNS サーバー(A): . . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

4. ウェブブラウザに図 3 ログイン画面のログイン画面が表示されます。

ユーザー名: admin

パスワード: 初回使用時のアクティベートで設定したパスワード
を使用してログインしてください。

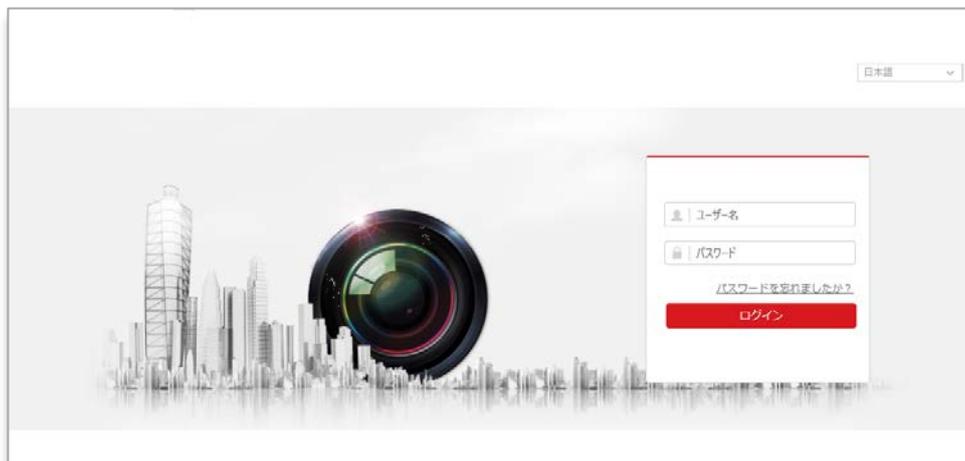


図 3 ログイン画面

もし、未アクティベート状態の製品を使用している場合、図 4 アクティベート画面が表示されますので、アクティベートを実施してパスワードを設定してください。

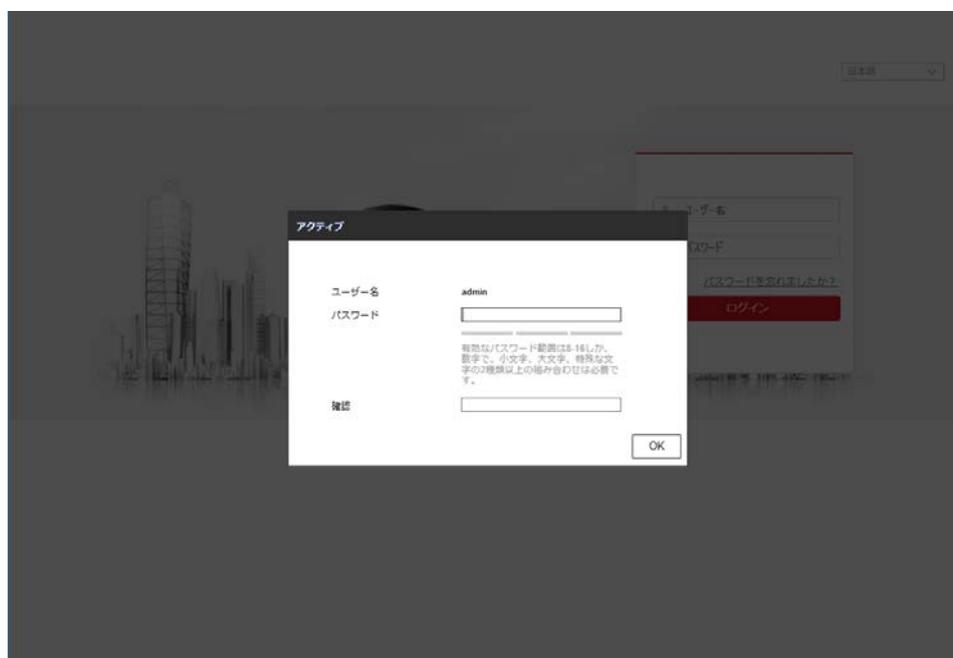


図 4 アクティベート画面

5. ログインすると、図5のライブビュー画面になります。4章以降で、この画面を使用してファームアップ操作を実施します。

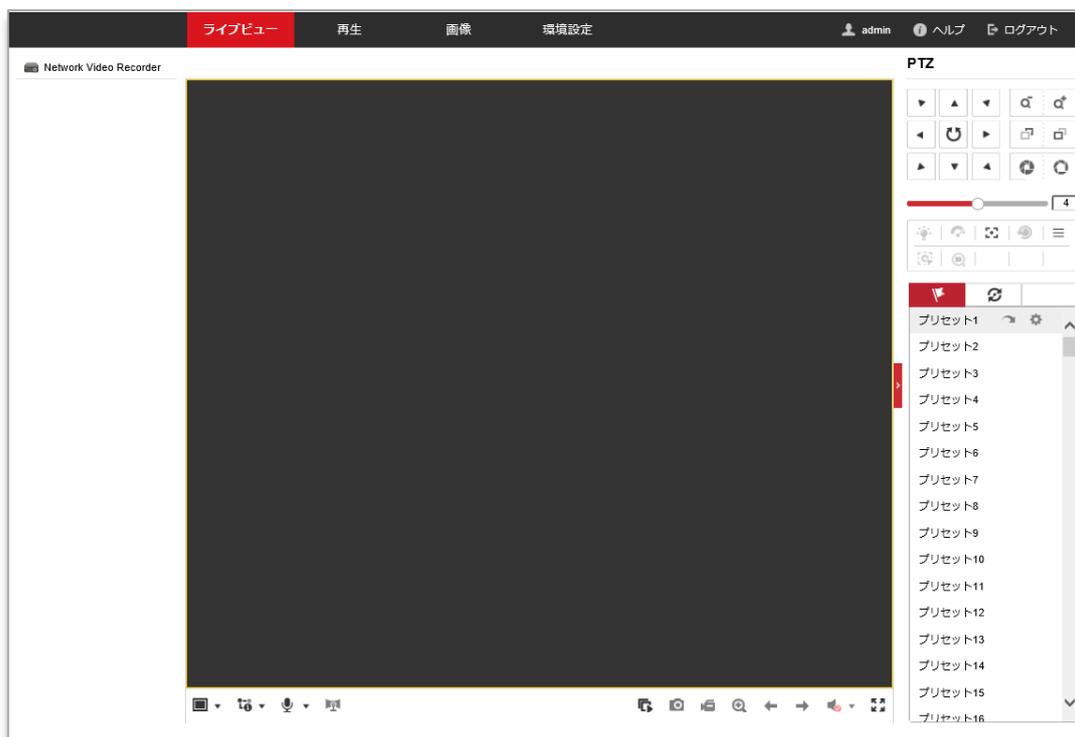
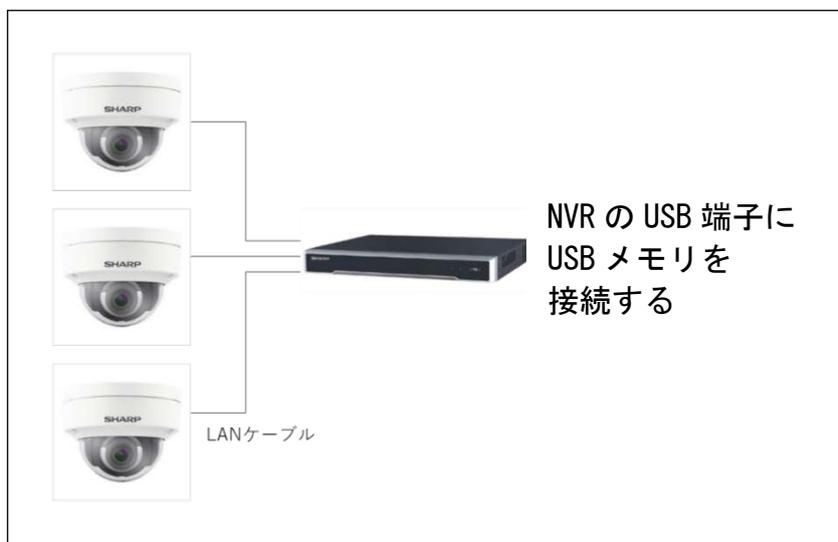


図 5 ライブビュー画面

3.2 NVR 経由でカメラをアップデートする場合

[パソコンを使用せずに USB メモリでアップデートする場合]

1. NVR とカメラを、図 6 NVR 経由でカメラを接続 のように接続してください。NVR とカメラの接続には、図 1 NVR 背面パネルの 11 で示されているポートを使用してください。NVR と USB メモリを接続するために、図 1 NVR 背面パネルの 7 で示されている USB 端子へ USB メモリを挿してください。



2. NVR の電源を ON してください。しばらく待つと、NVR の起動処理が完了します。

[パソコンを使用してアップデートする場合]

1. NVR とカメラ、Windows パソコンを、図 6 NVR 経由でカメラを接続 のように接続してください。パソコンと NVR の接続には、図 1 NVR 背面パネルの 6 で示されているポートを使用してください。カメラと NVR の接続には、図 1 NVR 背面パネルの 11 で示されているポートを使用してください。

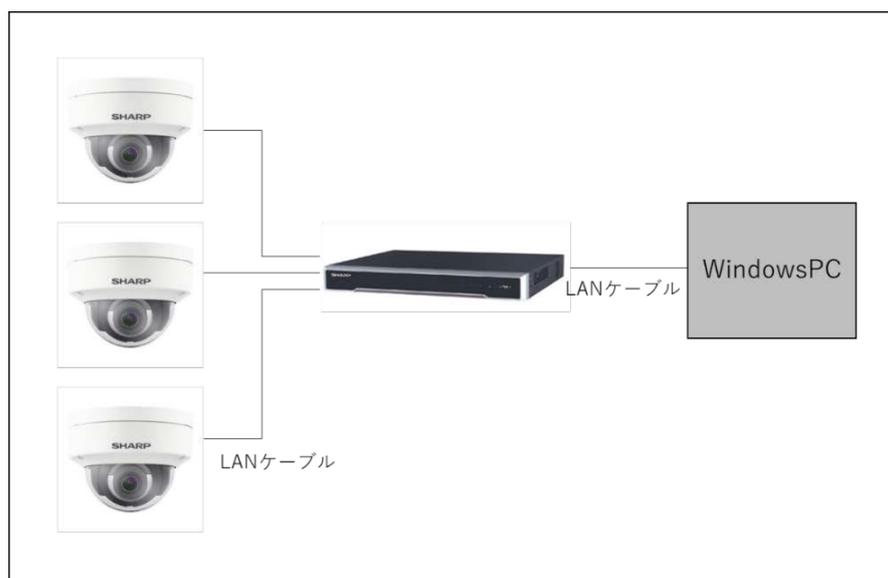


図 6 NVR 経由でカメラを接続

- 2.1の [パソコンを使用してアップデートする場合]2. ~4. の手順を、同様に実行ください。
- ログインすると、図5のライブビュー画面になりますので、右上にある「環境設定」のボタンを押してください。
- [環境設定]→[ネットワーク]→[詳細設定]→[その他]を選択いただき、図7 バーチャルホスト設定 のように「バーチャルホスト有効にする」のチェックボックスにチェックを入れてください。



図 7 バーチャルホスト設定

- [環境設定]→[システム]→[カメラ管理]を選択いただき、アップデートをしたいカメラの「接続」の列にある URL をクリックしてください。図 8 カメラ管理 の①の箇所です。



図 8 カメラ管理

6. カメラへのログイン画面がブラウザの別タブ(もしくは別ウィンドウ)で開きます。図 3 ログイン画面と同じ表示内容です。ユーザー名とパスワードを入れてカメラにログインください。
なお、カメラに対するアクティベートは NVR が自動的に行います。
7. ログインすると、カメラのライブビュー画面になります。3 章以降で、この画面を使用してファームウェアアップデート操作を実施します。

3.3 PoE ハブ経由でカメラをアップデートする場合

1. PoE ハブとカメラ、Windows パソコンを、図 9 PoE ハブ経由でカメラを接続 のように接続してください。

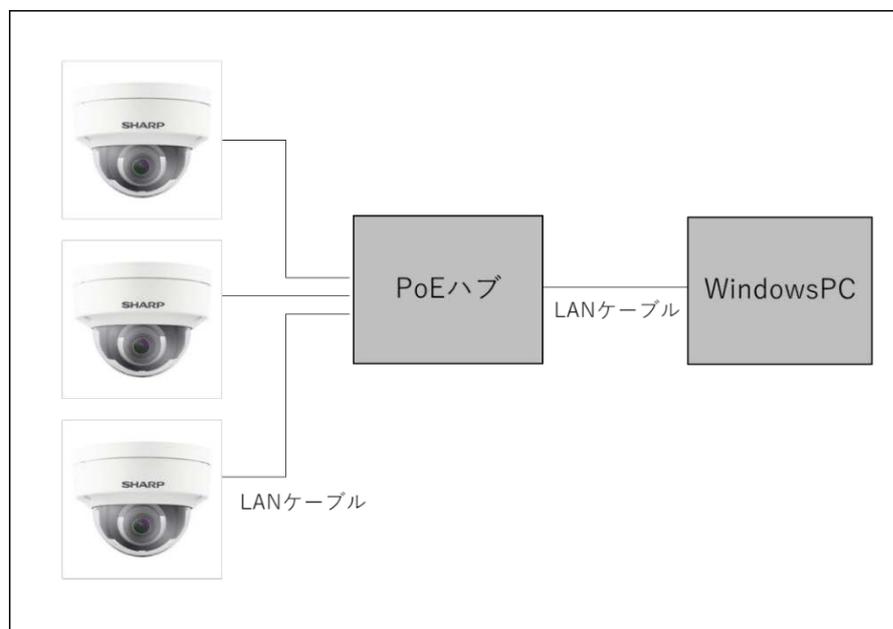


図 9 PoE ハブ経由でカメラを接続

2. PoE ハブの電源を ON してください。しばらく待つと、PoE ハブとカメラの起動処理が完了します。
3. ウェブブラウザ (Internet Explorer) のアドレスバーに、アップデートを実施するカメラの IP アドレスを入力し、エンターキーを押してください。
なお、工場出荷時のカメラの IP アドレスは、192.168.1.64 です。
複数台のカメラのファームウェアアップデートを実施する場合は、前もってカメラの IP アドレスを、それぞれ異なる値に設定ください。全てのカメラが工場出荷時の IP アドレスのままですと、IP アドレスが衝突します。カメラの IP アドレスの設定方法については、カメラの取扱説明書をご参照ください。
パソコン側の IP アドレスにつきましても、カメラの IP アドレスと通信可能な IP アドレスとサブネットマスクに設定ください。
4. ウェブブラウザに図 3 ログイン画面のログイン画面が表示されますので、
ユーザー名: admin
パスワード: 初回使用時のアクティベートで設定したパスワード
を使用してログインしてください。
もし、未アクティベート状態の製品を使用している場合 図 4 アクティベート画面が表示されますので、アクティベートを実施してパスワードを設定してください。
5. ログインすると、カメラのライブビュー画面になります。3 章以降で、この画面を使用してファームウェアアップデート操作を実施します。

第4章 アップデート対象製品の確認

本章では、NVR またはカメラのファームウェアのバージョン確認方法について記載します。
製品のファームウェアが、アップデート対象のバージョンであるか確認します。

カメラ、もしくはNVRに第2章の手順でログインし、ライブビュー画面から、
[環境設定]→[システム]→[システム設定]→[基本的な情報]を選択いただき、「ファームウェアバージョン」に記載されているバージョン番号を確認します。

図 10 バージョン確認 の赤枠の箇所です。

ヒント：バージョン番号が、更新用ファイルよりも小さい場合、もしくはビルド日付が古い場合は、アップデート対象です。第5章の手順でアップデートを実施ください。バージョン番号とビルド日付が、更新用ファイルと同一の場合、アップデート実施の必要はありません。



図 10 バージョン確認

第5章 ファームウェアアップデート

本章では、NVR またはカメラのファームウェアアップデート方法について記載します。アップデートする機器およびご使用環境に合わせて、以下から適切な方法を選択して実施してください。

- ・ USB メモリを使って NVR をアップデートする →5.1 へ
- ・ USB メモリを使って NVR 経由でカメラをアップデートする →5.2 へ
- ・ パソコンを使って PoE ハブ経由でカメラをアップデートする →5.3 へ
- ・ パソコンを使って NVR をアップデートする →5.4 へ

ヒント：遠隔視聴サービス「シャープモバイルビューイング」のご利用では、NVR にカメラを接続している場合、NVR のファームウェアアップデートを行っていただければ、カメラのファームウェアアップデートは不要です。

5.1 USB メモリを利用した NVR 本体のアップデート方法

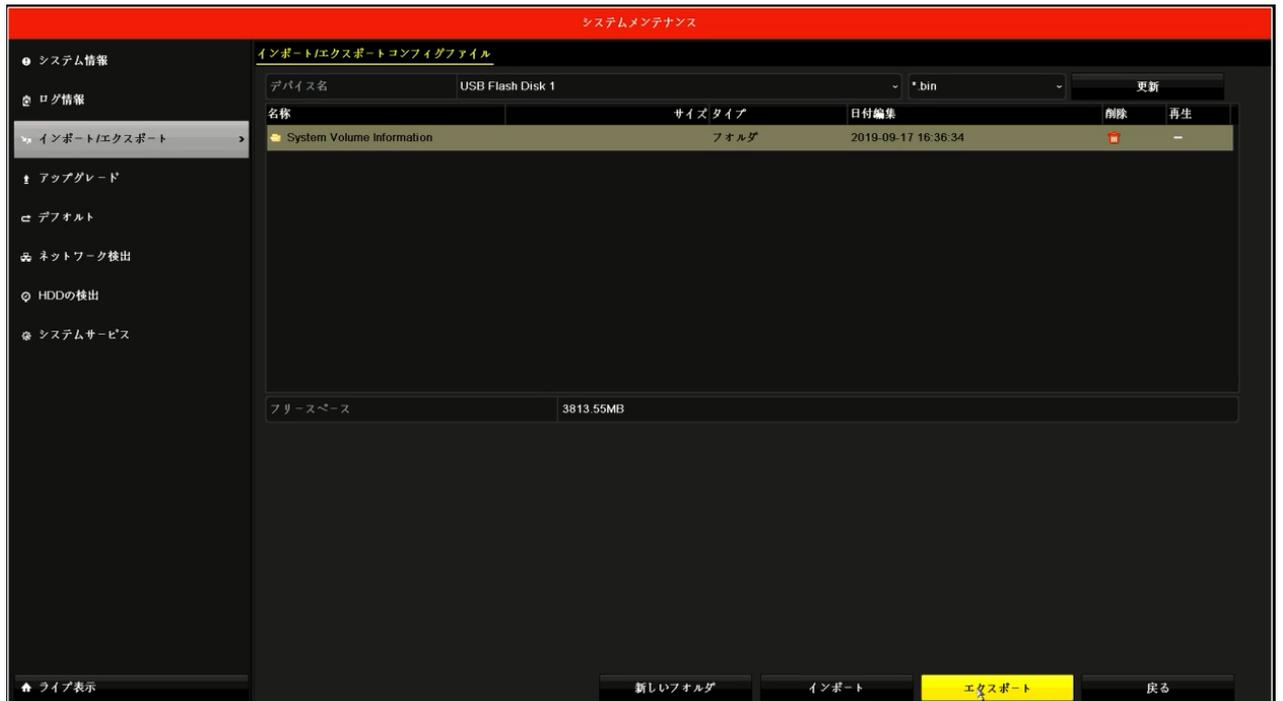
1. 第 2 章の手順で、NVR の更新用ファイル (ZIP 圧縮ファイル) を入手し、**ファイルを解凍して USB メモリ上に保存してください。**

ご注意：

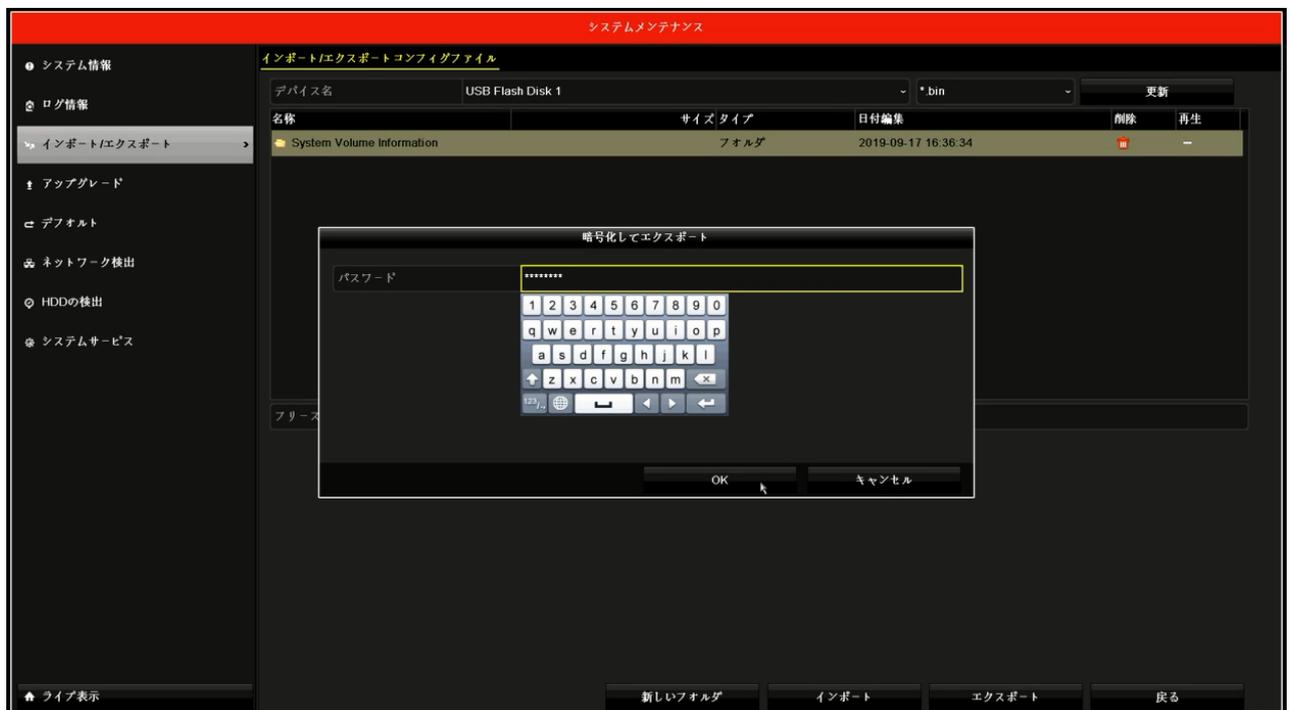
- ・ 事前にご使用する USB メモリを NVR で認識させるために、NTFS/FAT32/FAT16 のいずれかでフォーマットしてください。
- ・ 更新用ファイルは第 2 章に記載の通り、必ず業務用ネットワーク監視カメラ ダウンロードページより入手できる最新版を使用してください。最新版でないファイルをファームウェアアップデートに用いると工場出荷状態となり今までの設定が使えなくなる場合があります。

2. NVR にログインし、USB メモリを NVR の USB 端子に挿します。現在の NVR の設定を保存するために [メニュー] → [メンテナンス] → [インポート/エクスポート] に移動してください。

ご注意：保存した設定値は、本マニュアルでは使用しませんが、ファームウェアアップデートでトラブルが発生した場合にサービスマン等が使用します。元の設定を復元する際に必要になる場合がありますので、必ず次の 3. のパスワードと共に大切に保管してください。



3. エクスポートボタンを押すとデバイス パスワード設定が表示されますので、任意のパスワードを設定してください。なお、設定したパスワードは、忘れないように記録ください。ここで設定したのは、設定値を保存したファイルに付与するパスワードです。パスワード設定後、OK ボタンを押して設定を保存してください。



- NVR にログインし、更新用ファイルが入った USB メモリを NVR の USB 端子に挿し、[メニュー]→[メンテナンス]→[アップグレード]に移動してください。更新ファイルを選択し、「アップグレード」をクリックしてください。



- アップデート後に自動的に再起動する旨の確認がポップアップ表示されますので [Yes] をクリックしてください。アップデートが完了し、再起動が完了するまでしばらくお待ちください。



- アップデート後に、[メニュー]→[メンテナンス]→[システム情報]→[デバイス情報]に移動し、ファームウェアバージョンが更新されたファームウェアバージョンになっていることを確認してください。

デバイス名	Network Video Recorder
モデル	YC-R0814
バージョンNo.	0820180824CCRRRC45571668WCVU
ファームウェアバージョン	V3.4.100, Build 190528

5.2 USB メモリを利用した NVR 経由でのカメラアップデート方法

1. 第 2 章の手順で、カメラの更新用ファイル (ZIP 圧縮ファイル) を入手し、**ファイルを解凍して、USB メモリ上に保存してください。**

ご注意：

- ・事前にご使用する USB メモリを NVR で認識させるために、NTFS/FAT32/FAT16 のいずれかでフォーマットしてください。
 - ・更新用ファイルは第 2 章に記載の通り、必ず業務用ネットワーク監視カメラ ダウンロードページより入手できる最新版を使用してください。最新版でないファイルをファームウェアアップデートに用いると工場出荷状態となり今までの設定が使えなくなる場合があります。
2. NVR にログインし、更新用ファイルが入った USB メモリを NVR の USB 端子に挿し、[メニュー]→[カメラ]→[カメラ]→[IP カメラ]に移動してください。
 3. スライダーで項目を右に移動させると、デバイスの機種名を確認できる[デバイスモデル]およびファームウェアのバージョンを確認できる[ファームウェア]を見ることができます。

	プロトコル	デバイスモデル	管理ポート	バージョンNo.	ファームウェア	詳細設定
a 01	default	YK-D021B	8000	YK-D021B20180821AAV...	V5.5.53 build 180724	-
a 02	default	YK-D021F	8000	YK-D021F20180818AAW...	V5.5.53 build 180724	-
a 03	default	YK-D021F	8000	YK-D021F20180818AAW...	V5.5.53 build 180724	-
a 04	default		8000			-
a 05	default		8000			-
a 06	default		8000			-
a 07	default		8000			-
a 08	default		8000			-

4. スライダーを左にもどし、[カメラ No]を表示させます。アップデートするカメラの [カメラ No]のチェックボックスにチェックを入れ、「アップグレード」をクリックしてください。1台のみアップデートする場合は  マークをクリックしても可能です。

ご注意：同一更新ファイルを使用するカメラがあれば同時に複数台をアップデートすることが可能です。同一更新ファイルを使用するカメラのチェックボックスにチェックを入れ、「アップグレード」をクリックしてください。



カメラ No.	追加/削除	ステータス	セキュリティ	IPカメラアドレス	編集	アップグ...	カメラ名	プロトコル
D1	-		N/A	192.168.254.2			IPCamera 01	default
D2	-		N/A	192.168.254.3			IPCamera 02	default
D3	-		N/A	192.168.254.4			IPCamera 03	default
D4	-		N/A	192.168.254.5		-	IPCamera 04	default
D5	-		N/A	192.168.254.6		-	IPCamera 05	default
D6	-		N/A	192.168.254.7		-	IPCamera 06	default
D7	-		N/A	192.168.254.8		-	IPCamera 07	default
D8	-		N/A	192.168.254.9		-	IPCamera 08	default

チェックボックス

スライダー

更新 ワンタッチのアクティベ... アップグレード 削除 ワンタッチ追加 手動で追加する

H.265を有効化 (初回アクセス時)

5. アップデート後に自動的に再起動する旨の確認がポップアップ表示されますので [Yes]をクリックしてください。



6. USB メモリに保存されている更新ファイルを選択して「アップグレード」をクリックしてください。

ご注意：クリック後、マウスカーソルが砂時計表示になっている間はアップデート中となり、操作を受け付けません。完了メッセージが表示されるまでお待ちください。アップデートには1ファームウェアあたり5分～10分要する場合があります。



7. 完了メッセージ内のステータスを確認して「OK」をクリックしてください。ステータスはアップデート成功、接続失敗（未接続含む）、アップデート成功に分類されます。



8. NVR からカメラへ再接続するため、NVR を再起動してください。
9. NVR にログインし、[メニュー]→[カメラ]→[カメラ]→[IPカメラ]に移動し、スライダーを右に移動させて[ファームウェア]に表示されているファームウェアのバージョンが更新されたファームウェアバージョンになっていることを確認してください。

5.3 パソコンを利用したカメラアップデート方法

1. 第3章の手順で、更新用ファイル(ZIP 圧縮ファイル)を入手し、パソコン上に保存してください。
2. カメラに第2章の手順でログインし、ライブビュー画面から[環境設定]→[システム]→[メンテナンス]→[アップグレードとメンテナンス]を選択ください。



図 11 アップグレードとメンテナンス(カメラ)

3. [エクスポート]→[デバイスのパラメータ]をクリックしてください。
図 アップグレードとメンテナンス(カメラ)の①の箇所です。
機器の、現在の設定値をパソコン上のファイルに保存します。

ご注意：保存した設定値は、本マニュアルでは使用しませんが、ファームウェアアップデートでトラブルが発生した場合にサービスマン等が使用します。元の設定を復元する際に必要になる場合がありますので、必ず次の4. のパスワードと共に大切に保管してください。

4. 図 12 デバイスのパラメータ パスワード設定が表示されますので、任意のパスワードを設定してください。なお、設定したパスワードは、忘れないように記録ください。
- ここで設定したのは、設定値を保存したファイルに付与するパスワードです。

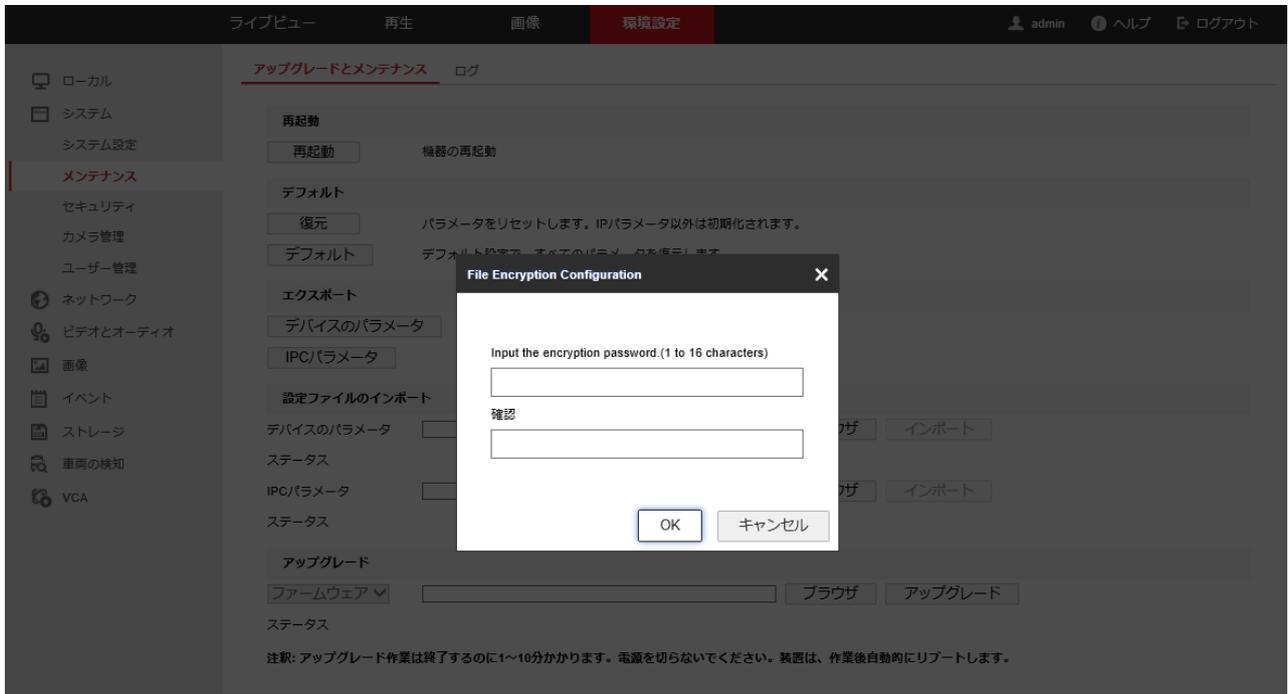


図 12 デバイスのパラメータ パスワード設定

5. 図 アップグレードとメンテナンス (カメラ) の②の箇所をクリックし、「ファームウェア」を選択ください。
6. 図 11 アップグレードとメンテナンス (カメラ) の③の箇所の「ブラウザ」をクリックしてください。
7. ファイル選択ウィンドウが表示されますので、1. で用意した更新用ファイルを指定します。
8. 図 11 アップグレードとメンテナンス (カメラ) の④の箇所の「アップグレード」をクリックしてください。

9. 図 13 アップデート確認 の画面が表示されますので、問題なければ「OK」をクリックしてください。



図 13 アップデート確認

ヒント:更新用ファイルを置くフォルダの、パスの長さには上限があります。上限を超えた場合「ファイルパスが長すぎます。もう一度設定して下さい。」と表示されますので、短いアドレスのフォルダに更新用ファイルを移動して6. から再試行ください。

10. 図 14 アップデート進捗 の画面が表示されます。

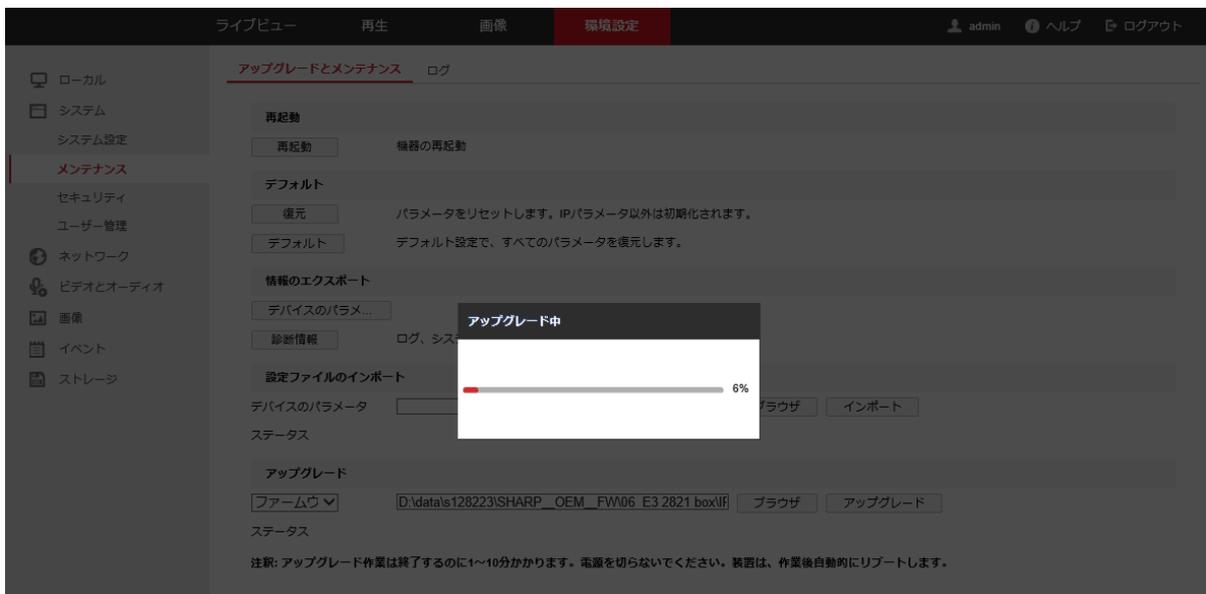


図 14 アップデート進捗

11. アップデートが終われば、機器は再起動し図 3 ログイン画面に戻ります。

12. 図 10 バージョン確認 の画面で、ファームウェアバージョンが更新されているか確認ください。
更新されていれば、ファームウェアアップデート作業は完了です。

ご注意：更新用ファイルは第 3 章に記載の通り、必ず業務用ネットワーク監視カメラダウンロードページより入手できる最新版を使用してください。最新版でないファイルをファームウェアアップデートに用いると工場出荷状態となり今までの設定が使えなくなる場合があります。

5.4 パソコンを利用した NVR アップデート方法

1. 第3章の手順で、更新用ファイル入手し、パソコン上に保存してください。NVRのアップデートを実施する場合は、更新用ファイル(ZIP圧縮ファイル)をパソコン上に**解凍してください**。
2. NVRに第2章の手順でログインし、ライブビュー画面から[環境設定]→[システム]→[メンテナンス]→[アップグレードとメンテナンス]を選択ください。

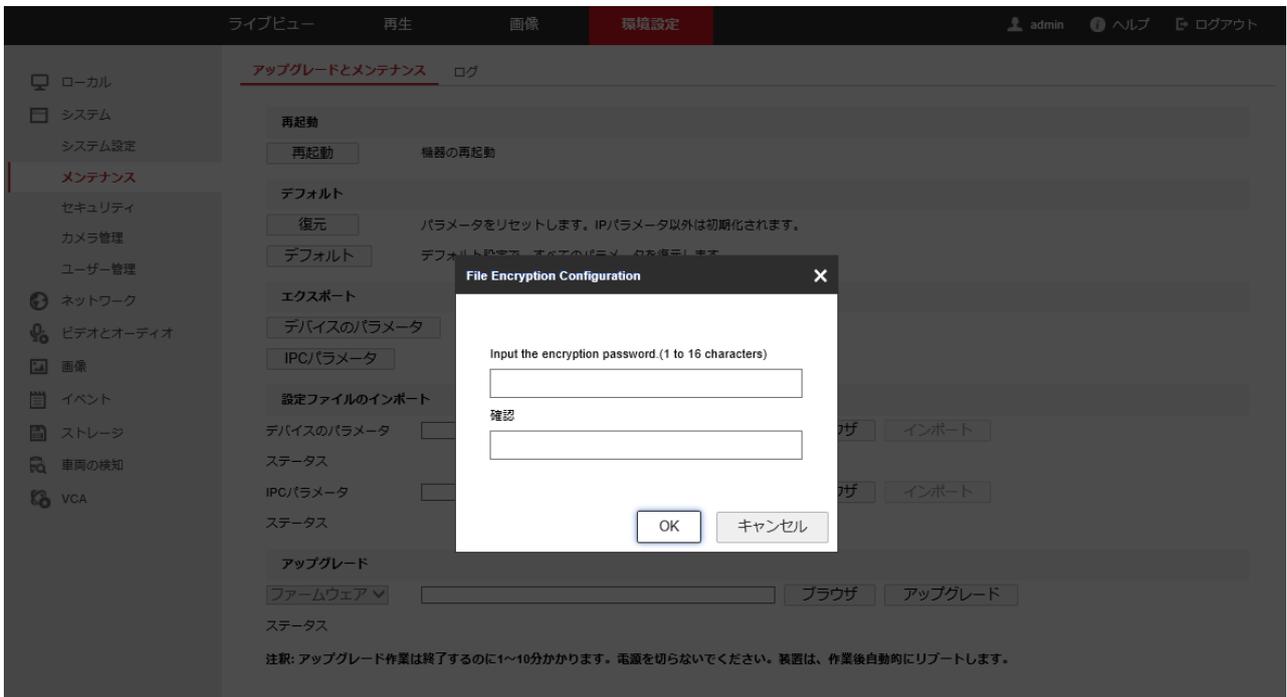


図 15 アップグレードとメンテナンス (NVR)

3. [エクスポート]→[デバイスのパラメータ]をクリックしてください。
図 15 アップグレードとメンテナンス (NVR) の①の箇所です。
機器の、現在の設定値をパソコン上のファイルに保存します。

ご注意：保存した設定値は、本マニュアルでは使用しませんが、ファームウェアアップデートでトラブルが発生した場合にサービスマン等が使用します。元の設定を復元する際に必要になる場合がありますので、必ず下記 4. のパスワードと共に大切に保管してください。

4. 図 12 デバイスのパラメータ パスワード設定が表示されますので、任意のパスワード設定してください。なお、設定したパスワードは、忘れないように記録ください。ここで設定したのは、設定値を保存したファイルに付与するパスワードです。



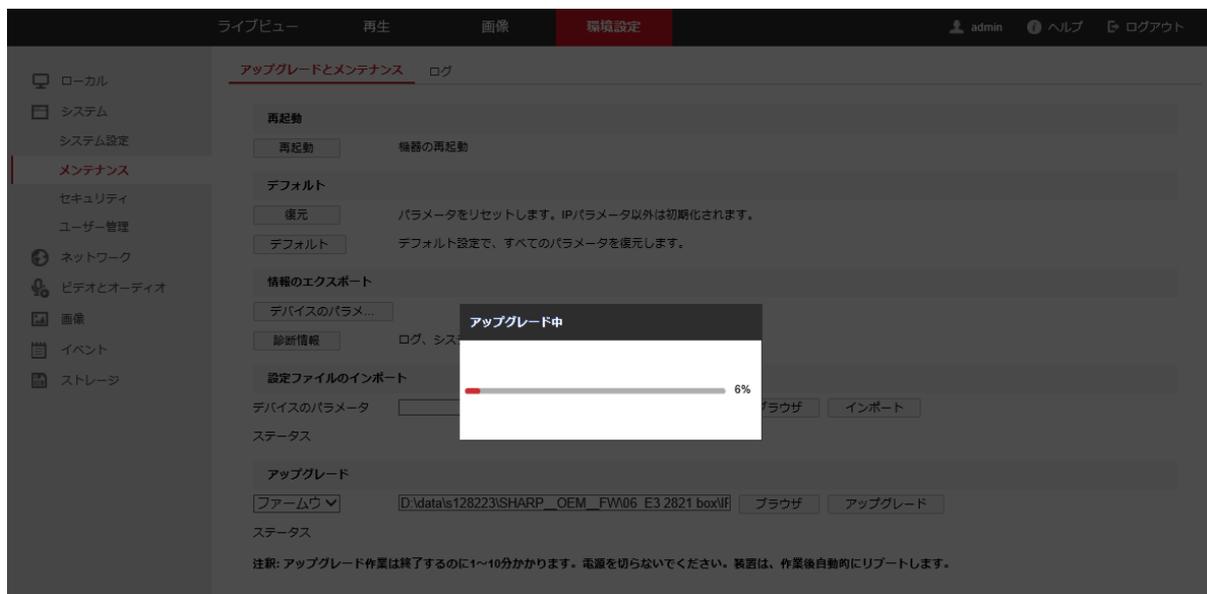
5. 図 15 アップグレードとメンテナンス (NVR) の②の箇所の「ブラウザ」をクリックしてください。
6. ファイル選択ウィンドウが表示されますので、1. で用意した更新ファイルを指定します。
7. 図 15 アップグレードとメンテナンス (NVR) の③の箇所の「アップグレード」をクリックしてください。

8. 図 13 アップデート確認 の画面が表示されますので、問題なければ「OK」をクリックしてください。



ヒント:更新用ファイルを置くフォルダの、パスの長さには上限があります。上限を超えた場合「ファイルパスが長すぎます。もう一度設定して下さい。」と表示されますので、短いアドレスのフォルダに更新用ファイルを移動して6. から再試行ください。

9. 図 14 アップデート進捗 の画面が表示されます。



10. アップデートが終われば、機器は再起動し図 3 ログイン画面に戻ります。

11. 図 10 バージョン確認 の画面で、ファームウェアバージョンが更新されているか確認ください。更新されていれば、ファームウェアアップデート作業は完了です。

ご注意：更新用ファイルは第 3 章に記載の通り、必ず業務用ネットワーク監視カメラダウンロードページより入手できる最新版を使用してください。最新版でないファイルをファームウェアアップデートに用いると工場出荷状態となり今までの設定が使えなくなる場合があります。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部 先進設備事業部
〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

YKFWUPDQSGR003